

行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	ハローワークプラザ運営費		担当部局庁	職業安定局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成11年度		担当課室	首席職業指導官室		首席職業指導官		
会計区分	労働保険特別会計 雇用勘定		施策名	ハローワークの需給調整機能の強化、労働者派遣事業の適正な運営確保により、労働力需給のミスマッチ解消を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	雇用失業情勢が依然として厳しい中、求職者がハローワークの職業相談・職業紹介サービスを容易、かつ、効果的に利用することができるようにし、求人と求職のマッチングの促進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ハローワークプラザを設置し、求職者が求人情報等を簡易かつ効率的に閲覧することができる求人検索機を設置するとともに、職業相談・職業紹介等を実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	2,199	1,856	1,627	1,987	2,311	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	2,199	1,856	1,627	1,987	2,311	
	執行額	1,941	1,484	1,449				
執行率(%)	88.3%	80.0%	89.1%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	ハローワークプラザの求職者の就職率 (※毎年度目標値を設定しているため、「目標値」欄を追記。)		成果実績	%	28.2	26.6	27.9	
			目標値		34	26	28	
			達成度		82.9	102.3	99.6	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	ハローワークプラザの新規求職申込件数		活動実績 (当初見込み)	件	520,384	505,603	463,535 (453,000)	— (589,755)
単位当たりコスト	3,234(円/就職件数)		算出根拠	職業相談員(ハローワークプラザ担当)にかかる謝金/就職件数 =418,420千円/129,355件				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	608	696	ハローワークプラザ(B型)を21箇所増設することに伴う経費の増。				
	職員旅費	4.3	4.6					
	庁費	440	566					
	土地建物借料	935	1,045					
計	1,987.3	2,311.6						

事業所管部局による点検					
	評価	項目	特記事項		
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。			
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。			
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。			
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	都道府県労働局において実施。		
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。			
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。			
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。			
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。			
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。			
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			
点検結果	事業実績等を精査した上で、計画的に設置を行うこととする。				
	設置箇所数(A型) (B型)	20年度 60	21年度 50	22年度 35	23年度 35 24 (予定)
予算監視・効率化チームの所見					
現状通り	ハローワークプラザ運営費は、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。				
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
-					
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)					

国

厚生労働省  
1,449百万円

【予算示達】

都道府県労働局(26局)  
1,449百万円

ハローワークプラザ相談員の配置  
ハローワークプラザの運営

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0